

南風

編集・発行
福島南消防署
TEL 547-3119
FAX 547-3111
第228号
平成30年7月

回 覧		
119ニュース		
	火災	救急
福島市	38件	5357件
南署管内	13件	1506件
平成30年5月31日現在		

～平成30年度 全国統一防火標語～
『忘れてない？ サイフにスマホに 火の確認』

夏休み！

小学生消防体験教室

7/21(土)

9時30分～11時30分
参加無料！先着75名！

☆消防車出動体験

災害現場へ出動する色々な車に乗ってみよう！

☆放水訓練体験

実際の火災現場で使用する資器材を触って放水してみよう！

☆地震体験

地震の揺れを体験できる特殊な車に乗って地震の怖さを体感してみよう！

☆煙体験

火災の煙の恐ろしさを煙体験ハウスの中に入り体感してみよう！



- < 場 所 > 飯坂消防署（福島市飯坂町字銀杏6-13）
- < 内 容 > 上記4項目の他、水消火器操作、記念撮影など
- < 対 象 > 福島市内の小学生
- < 募集期間 > 平成30年7月9日（月）～7月11日（水）の午前9時から午後5時まで
- < 申込方法 > 電話でお申込みください 福島市消防本部予防課：TEL 024-534-9103

熱中症

対策は万全ですか？

～全国で毎年約4万人の方が救急搬送されています～

【子どもの特徴】

- ・体温調節機能（汗腺など）が未熟
- ・地面の照り返しにより、高い温度にさらされやすい

【高齢者の特徴】

- ・暑さ、のどの渇きを感じにくい
- ・汗をかきにくい
- ・体温を下げるための体の反応が弱くなっている

【保護者の方へ】

- ・お子さんの顔色や汗のかき方を十分に観察しましょう！
- ・水分補給（スポーツドリンク等）や休憩をこまめにとらせましょう！
- ・日頃から外遊びをさせて、暑さに慣れさせましょう！
- ・外出時は熱のこもりやすい服を避け、帽子をかぶりましょう！

【熱中症にならないために】

- ・室温をこまめにチェックし、エアコンや扇風機等を活用しましょう！
- ・のどが渇かなくても、こまめに水分補給（スポーツドリンク等）をしましょう！
- ・1日1回汗をかく運動をしましょう！
- ・世話をする方は、普段と様子が違うと感じたら、ためらわずに医療機関に受診させましょう！



身近に潜む

自然災害

—水害・土砂災害について—

昨年度の全国の土砂災害発生件数 **1514** 件

『土砂災害警戒区域』・『土砂災害特別警戒区域』

この2つの言葉は、福島県が指定した土砂災害が発生する可能性が高い区域を指しています。皆さんはご自身のお住まいの地域がどの区域に位置しているかご存知でしょうか？

答えは福島市のホームページに掲載してあります **ハザードマップ** をご覧ください！



救急安心お守りカードを活用しましょう！

救急隊は現場到着後、搬送するために必要な情報を本人や家族から聴取する必要があります。事前に作成した「救急安心お守りカード」を救急隊に提示していただければ、その時間を短縮することができます。

救急車が来たら、こんな事を伝えてください。

- ・事故や具合が悪くなった時の状況
- ・救急隊が到着するまでの症状と変化
- ・行なった応急手当ての内容
- ・持病、かかりつけの病院やクリニック
- ・普段飲んでいる薬、医師からの指示 など



いざというとき、必要な情報を思い出せないことも多いものです。「救急安心お守りカード」を持っていれば安心です。

※救急安心お守りカードは各消防署、各支所で入手可能です。また、福島市消防本部のホームページから2種類の大きさのカードをダウンロードすることも出来ます。